



地方港湾

古江港 Furue Port

- 港湾区域認可 昭和38年4月22日
- 港湾区域告示 昭和38年6月11日
- (変更) 平成18年5月15日
- 港湾区域面積 576ha
- 所在地 延岡市北浦町

漁業の町、北浦 漁業活動の拠点

沿革

本港は、県北の延岡市北浦町に所在し、風光明媚なアス式海岸に位置しており、平成18年5月には、効率的・効果的な港湾の投資・運営を目指して、「直海港」と「古江港」が統合し、「古江港」として一元管理することとなった。

本港は、直海地区、古江地区および阿蘇地区の3つの地区で構成されている。

令和4年取扱施設				
施設名(※1)	水深(m)	延長(m)	船型	取扱い貨物
第4物揚場	3.0	115	20(G/T)	水産品

(※1:統計上の施設名称である)



(直海地区)

令和2年11月撮影



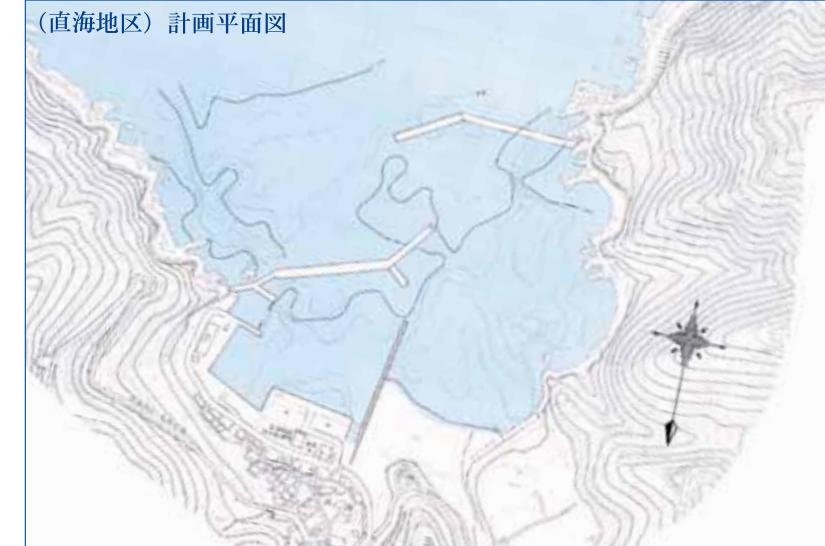
(古江地区)

令和5年2月撮影



(阿蘇地区)

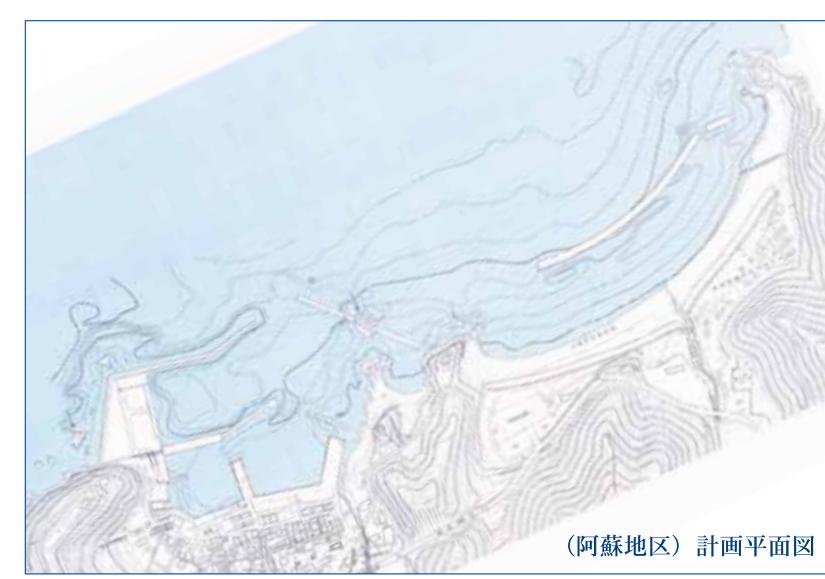
令和5年2月撮影



(直海地区) 計画平面図



(古江地区) 計画平面図



(阿蘇地区) 計画平面図

● 直海地区

本地区は、県の最北端（大分県境）に位置し、地理的条件の劣る直海地区の主要な輸送手段として、また、地域住民の生活の場として大きな役割を果してきた。

港の整備が進むにつれ漁業が盛んとなり、現在ではまき網、底びき網などの漁業の拠点として利用されている。

● 古江地区

本地区は、延岡市北浦町の中心部に位置し、古くから付近住民の生活・生産・流通の場として栄え、港も重要な役割を果たしている。

● 阿蘇地区

本地区は、もともと小さな漁村にすぎなかったが、近年のハマチ等の養殖業の増加に伴い港の整備が進み、今昔の変貌の著しい港となっている。また、隣接地には美しい下阿蘇海水浴場やビーチリゾート「浜木綿村」があり、多くの人で賑わっている。